

ひろがる-つながる

Circle

サークル 医療と福祉の輪

TAKE
FREE

特集 私たち、こんな仕事をしています

回復期リハビリテーション病棟 ～多職種による連携支援～

I'm so glad I live in a world
where there are Octobers.



医療法人財団 新生会

特集 私たち、こんな仕事をしています

回復期リハビリテーション病棟 ～多職種による連携支援～

回復期リハビリテーション病棟では、脳血管疾患や大腿骨頭頸部骨折等により、立ち上がりや歩行等の基本動作、食事や排泄等の生活動作が困難になった患者様に対して、医師・看護師・介護士・医療ソーシャルワーカー・リハビリスタッフ・管理栄養士・薬剤師が協働し集中的にリハビリを提供する病棟です。入院中は、リハビリ以外の時間を楽

しく過ごしていただけるよう、さまざまなレクリエーションプログラムを行っています。入院患者様の平均年齢は81歳、約9割の方(令和5年度実績)が在宅へ復帰しています。病気やけがの後も自分らしい生活が送れるよう、多職種が連携し支援しています。



知って安心 聞いて納得

回復期リハビリテーション病棟 Q&A

Q 回復期リハビリテーション病棟では何をしていますか？

患者様の病気やけがなど全身状態を考慮しながら、365日、1日2～3時間を目安に個別でのリハビリを行い、在宅復帰を目指しています。個別でのリハビリ以外に、集団起立練習(通称:立ちリハ)やレクリエーションを通じて、活動的な入院生活を送っていただけるよう努めています。また、リハビリが効果的に進むよう、リハビリ栄養チームや排尿ケアチーム、褥瘡防止委員会等と適宜連携し全身状態の改善を図っています。

復職希望の患者様の場合は、仕事に必要な作業や動作練習、職場の方々との連携等も行っており、一人ひとりの生活課題や目標に向かってリハビリを行っています。

Q 特徴的な取り組みを教えてください

回復期リハビリチームでは、患者様に効果的なリハビリかつ安全な入院生活を送っていただくために、患者様一人ひとりの転倒リスクを評価しています。とくに転倒リスクを「可視化」することで、職員による安全性の高い支援とともに患者様自身へ適切な注意を促し、転倒の回避や自立に向けた支援に取り組んでいます。退院前には、患者様やご家族様と共にリハビリ担当者が自宅へ訪問し、安全に在宅生活を送れるよう、生活動作の確認や家屋改修、福祉用具の導入を検討しています。入院生活が単調にならないよう、月1回の誕生会や患者様自身が選択できるおやつバイキング、スイカ割り等さまざまなイベントを行っています。また、病棟内の飾り付けやカーテンアートを作成するなど、季節を感じていただけるように工夫を凝らしています。

一日の流れ

さまざまなリハビリやレクリエーションを通じてQOLの向上を図ります

8:00 朝食

起床後、看護師が一人ひとりの健康状態・夜間の睡眠状況を確認します。その後、洗顔・整容・トイレ・更衣等の身支度を行い、患者様の状態にあった移動方法で食堂へ移動します。食後は、内服・歯磨き・口腔ケアも毎回行います。



9:00 リハビリ

10:00 入浴

リハビリ室や病棟で理学療法・作業療法・言語療法を行います。リハビリ以外の時間で臥床したまま入れる機械浴、椅子に座って洗体する一般浴等、患者様の状態に合わせて入浴を行います。



11:00 立ちリハ

昼食前には脚力強化の立つ練習(通称:立ちリハ)を行います。食事中はリハビリ栄養チームが巡回し、食事の摂取状況・食事



形態等の確認を行います。患者様に合った食事形態や栄養補助食品等の検討を行っています。

12:00 昼食

13:00 リハビリ

15:00 レク・おやつ

リハビリ以外の余暇時間で書道や塗り絵、カーテンアートの作成等を行っています。制作活動を通して患者様同士の交流も深まります。



18:00 夕食

退院後、薬の管理ができるよう、入院中から練習を行います。入院前の生活状況や退院後の協力体制を踏まえ、患者様に合った内服管理の方法で行っています。



新生会ホームページをリニューアル!

医療法人財団新生会では、7月11日から新しいホームページを公開しています。人間ドックや入院に関するご案内、リハビリテーション、外来といった、ご利用者様目線の「必要な情報」が見やすくなりました。スマートフォンにも対応し、ストレスフリーに情報をご確認いただけます。今後も定期的に更新してまいりますので、ぜひご覧ください!



イベント
レポート

Event Report



大宮共立病院

夏色に染まった渡り廊下に 喜びの声

この夏、A館2階とC館3階の間の渡り廊下があざやかな色と涼しげな音に彩られました。ご好評いただいた春の「桜」に続き、看護部主導で病棟スタッフが「夏の音色」と題して飾り付けを行いました。元気いっぱいなヒマワリ、夏休みといえばアサガオ、窓に上がる花火…耳からは風に揺れる風鈴の音から涼しさを、小さく流れるセミの声からは暑さを感じられました。

厳しい暑さに見舞われた今年の夏、渡り廊下には楽しかった夏休みの思い出があふれていました。

高齢者ケアセンター

ゆらぎ 射的に富くじ… 夏祭りで童心に戻る

通所リハビリでは、8月19日に夏祭りを開催しました。祭りは職員によるソーラン節の演舞からスタート。ご利用者様、職員が一体となり手拍子や掛け声を送りながら、会場は大いに盛り上がりました。今年は射的と富くじを実施。射的では景品獲得のため、いつも以上に集中して的を狙う姿があり、的を射抜いた際には大きな歓声と、ご利用者様の満面の笑みが見られました。童心に返り楽しいひとときを過ごすことができました。



高齢者ケアセンター

笹の葉さらさら♪ のぞみ 七夕の短冊づくりと歌の合唱

夏のイベントで七夕の短冊づくりをご利用者様たちと一緒にを行いました。短冊に皆さん思い思いの願いごとを書いていただき、食堂に設置した竹に飾りました。また、各月にフロアで行っている壁面制作では、アサガオの折り紙や塗り絵など壁面の飾り付けに必要な飾りも作っていただきました。制作が終わり、最後に七夕にちなんだ歌を数曲皆さんで歌いました。七夕飾りは7月8日まで、壁面は7月いっぱい飾らせていただきました。



着任のご挨拶

良質な医療の提供を

7月から内科医師として勤務しております田島弘隆と申します。

平成6年に大学を卒業後、急性期病院での勤務の後は、主に外来診療を中心に「支える医療」の現場で診療を行っていました。今回機会をいただき病棟勤務・外来診療に従事していますが、病棟勤務から離れている時期がありましたので、皆さまにご迷惑をお掛けすることがあるかと存じます。ご指導いただきながら大宮共立病院の一員として良質な慢性期医療・施設医療を提供できるよう努力してまいりますので、何とぞよろしくお願いいたします。



Message

大宮共立病院
第一診療部

たじま ひろたか
田島 弘隆先生

大宮共立病院グループ永年勤続者表彰

54名が永年勤続者表彰

令和6年度大宮共立病院グループ永年勤続者表彰式が8月5日に執り行われました。昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、規模を縮小しての実施となりました。今年度は10年勤続31名(新生会18名/欣彰会13名)、20年勤続15名(新生会7名/欣彰会8名)、30年勤続8名(新生会8名)の計54名が表彰を受けました。

漆原理事長より感謝状と記念品が贈呈され、今後一層の活躍を願うご挨拶がありました。表彰を受けられた皆さま、おめでとうございます!



学会報告 第65回 日本人間ドック・予防医療学会学術大会

会期 9/6-9/7 会場 パシフィコ横浜・会議センター

9月6日・7日の2日間、神奈川県横浜市で「明日からの未来へ 人生を支える健診」をテーマに第65回日本人間ドック・予防医療学会学術大会が開催されました。大宮共立病院からは人間ドック課を中心に7名が参加しました。これからも受診者様への良質なサービスの提供を心掛け、スタッフ一同努力してまいります。



社会福祉法人 欣 彰 会

特集 特別養護老人ホーム

敬寿園・宝来ホーム・七里ホーム

欣彰会はさいたま市に3カ所の特別養護老人ホームを運営しています。大宮共立病院グループのスケールメリットを生かし、行政等と連携しながらつなぎ目のない「医療とケア」を実践しています。



「外出会」でのこいのぼり見学

見沼区
敬寿園
☎686-2611

緑豊かな自然に囲まれた敬寿園は大宮共立病院に隣接しており、充実した医療体制が整っています。コロナ禍で自粛していた「外出会」や季節ごとの行事も少人数やフロア単位での実施と

いった感染対策を講じながら徐々に再開しています。公共バスを使って大宮駅から乗り換えなしで来られるアクセスの良さもご家族やご利用者に好評です。

「外出会」では散歩や買い物、お花見等のドライブを楽しみます。



4大行事(春祭り、夏祭り、敬老会、秋祭り)は施設内の全事業所と連携して実施。



フロアごとにラジオ体操やリハビリ、敷地内の散歩など活動的な生活を送っています。

※撮影時のみマスクを外しています。



西区
敬寿園 宝来ホーム
☎620-0600

敬寿園宝来ホームでは、四季折々のイベントやレクリエーションを通じてご利用者の皆さまが楽しむ時間を大切にしています。納涼祭や敬老会では笑顔あふれるひとときを共有し、

年末年始には忘年会や新年会で新たな年を祝います。多彩なレクリエーション活動を通じて、ご利用者の皆さまに充実した日々をお届けしています。

見沼区
敬寿園 七里ホーム
☎681-7310

敬寿園七里ホームではご利用者とパンケーキ作りをしました！生地をこねて混ぜて完成した後は皆さんで仲良くおいしくいただきました。夏の名物

行事「スイカ割り」では棒を振り下ろすたびに歓声が沸き、スイカに当たると拍手が起こっていました。割ったスイカはおやつにいただきました。



見沼区東部・南部地域包括支援センターのご案内

家族の介護や自分の老後、健康のこと、どこに相談したらいいの？

まずは、地域包括支援センターへご相談ください。



地域包括支援センター(シニアサポートセンター)ってどんなところ？

高齢者の方に関する“公的な”相談窓口です。医療や介護、日常生活における不安や疑問などについて、保健師や経験のある看護師、主任ケアマネジャー、社会福祉士といった資格を持つ職員が対応します。相談以外にも、介護予防の取り組みや、集いの場の開催等も行っています。

欣彰会ではさいたま市から委託を受け、見沼区内に2つのセンターを運営しています。



～新しい居場所を見つけられる集いの場～

地域の皆さまが気軽に交流したり、イベントを楽しんだり、どなたでも参加可能な集いの場を定期的に開催しています。



「おしゃべりカフェ」では昨年、参加されている方から「みんなで歌を披露したい！」と声上がり、見沼区文化まつりで合唱を披露しました。今年も発表に向けて、何を歌おうかと皆さん楽しそうに話し合われています。



認知症になっても安心して参加できるオレンジカフェ「なないろサロン」にてボランティアさんによる演奏会を楽しみました。

～介護のことを話せる場所～

介護のことを誰かに話したい、同じような悩みを抱えている人とつながりたいなど、介護をしている方同士が悩みを話し合い、気分転換できる場所として、「介護者サロン」を毎月開催しています。



看護師による講座「みてみよう紙パンツ」にて、紙パンツがどのくらい吸水するのかを実演しました。

～元気にお過ごしの方にも～

介護が必要とならないための介護予防のことなど、地域の皆さまに向けてさまざまな講座を開催しています。



片柳公民館主催のやなぎ学級にて「フレイル予防」についての講話と体操を行いました。



出前講座にて防災・減災について話し合いました。

見沼区東部圏域
地域包括支援センター
敬寿園七里ホーム
〒337-0014
見沼区大谷2022-1
(高齢者総合サービスセンター
敬寿園七里ホーム内)
TEL:048-681-6614 開所時間:8:30~17:30

見沼区南部圏域
地域包括支援センター
敬寿園
〒337-0042
見沼区南中野287
ソレイユ南中野101号室
TEL:048-681-5151 開所時間:9:00~17:00

土・日・祝日も開所しています!(年末年始を除く)
ご自宅を訪問しての相談も可能です。相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。



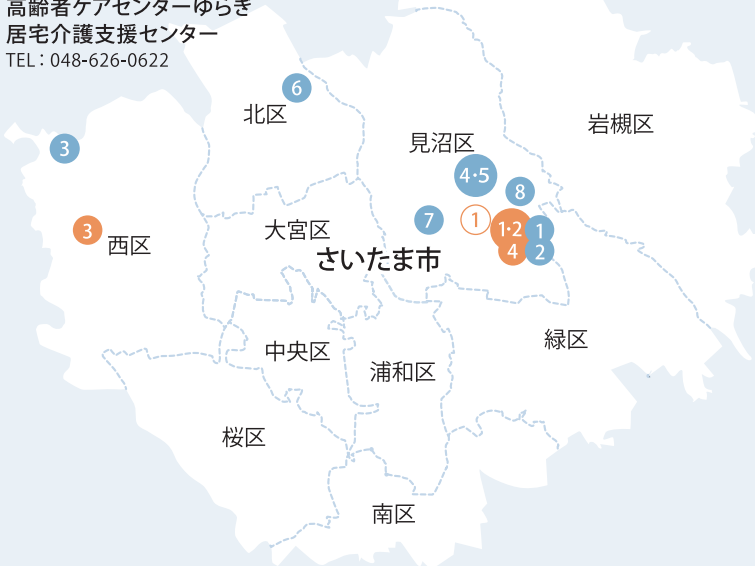
新生会・欣彰会 病院 / 施設のご案内

新生会

- 1 大宮共立病院**
埼玉県さいたま市見沼区片柳1550
TEL: 048-686-7151
 - 大宮共立病院 居宅介護支援センター
TEL: 048-687-6741
 - 大宮共立病院 訪問看護ステーション
TEL: 048-686-8036
 - 大宮共立病院 人間ドック 健診センター
TEL: 048-686-7155
- 2 大宮共立病院 介護医療院**
TEL: 048-686-7151
- 3 介護老人保健施設 高齢者ケアセンターゆらぎ**
埼玉県さいたま市西区西遊馬1556-1
TEL: 048-626-0660
 - 高齢者ケアセンターゆらぎ 通所リハビリテーション
 - 高齢者ケアセンターゆらぎ 居宅介護支援センター
TEL: 048-626-0622

欣彰会

- 1 高齢者総合福祉施設 敬寿園**
埼玉県さいたま市見沼区片柳1298
TEL: 048-686-2611
ケアハウスみたがい
TEL: 048-686-7025
- 2 介護老人保健施設 大宮ナーシング・ピア**
埼玉県さいたま市見沼区片柳1550
TEL: 048-686-1890
- 3 特別養護老人ホーム敬寿園宝来ホーム**
埼玉県さいたま市西区宝来86-1
TEL: 048-620-0600
- 4 高齢者総合サービスセンター 敬寿園七里ホーム**
埼玉県さいたま市見沼区大谷2022-1
TEL: 048-681-7310
敬寿園七里ホーム小規模多機能型 居宅介護事業所アレーズ
TEL: 048-681-6612
- 5 見沼区東部圏域地域包括支援センター 敬寿園七里ホーム**
TEL: 048-681-6614
- 6 さいたま市大砂土デイサービスセンター**
埼玉県さいたま市北区今羽町637-1
TEL: 048-652-8366
- 7 見沼区南部圏域地域包括支援センター 敬寿園**
埼玉県さいたま市見沼区南中野287
ソレイユ南中野101号室
TEL: 048-681-5151
- 8 ケアサポートサロン七里ホームひざこ**
埼玉県さいたま市見沼区膝子785-4
 - 七里ホームひざこデイサービスセンター
TEL: 048-872-6700
 - 七里ホームひざこ居宅介護支援センター
TEL: 048-872-6716



大宮共立病院グループ

基本理念

信頼の医療とこちよい療養の実践 / 1. 地域社会への貢献 2. 職員の生活と資質の向上 3. 健全な経営

基本方針

- 患者様の権利を尊重した安全な医療及び介護を提供いたします。
- 亜急性期・回復期医療を中心に良質な医療・リハビリテーションを提供し、地域の患者様の在宅復帰を支援いたします。
- 在宅医療・在宅介護サービスを積極的に行い、地域の皆様の在宅医療を支援いたします。
- 人間ドック、各種健康診断を通じて、地域の予防医学向上に努力いたします。
- 地域の病病連携・病診連携を積極的に推進し、地域医療の向上に努力いたします。
- 良質で安全な医療及び介護を提供するために、職員の資質の向上に努めます。
- 医療法人財団として経営の健全化に努めます。

患者様の権利

- 1 患者様は、個人として常に人格を尊重され、良質な医療を受ける権利があります。
- 2 患者様は、自分が受ける治療法や検査の有効性、危険性、他の治療法の有無などについて判りやすく説明を受けた上で、選択する権利があります。
- 3 患者様は、当院で受けた検査の結果や治療法の説明に対して、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を参考にする権利があります。
- 4 患者様は、自分自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。
- 5 患者様は、個人の情報やプライバシーについて保護される権利があります。

